

ICUの理念—50年の探求

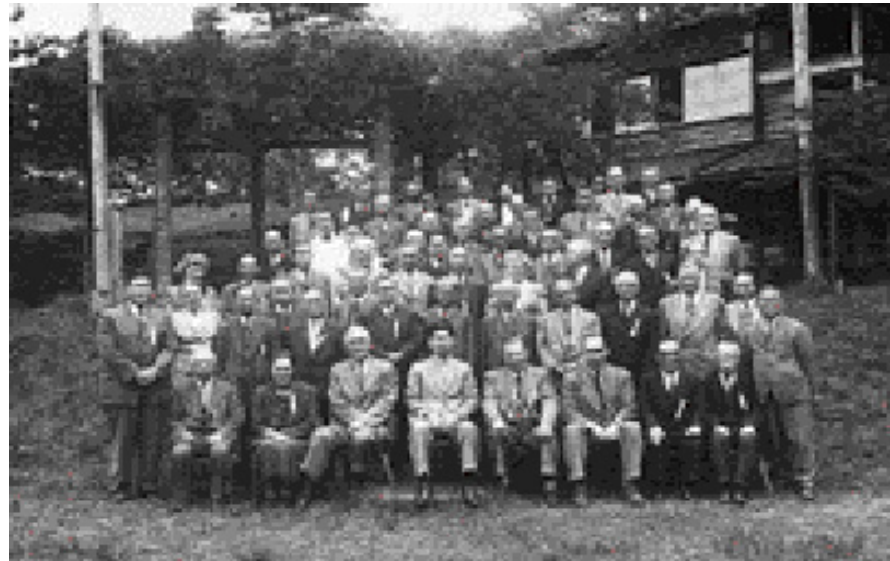
神と人ともに奉仕する「**行動するリベラルアーツ**」

— **Serving God and People, Doing Liberal Arts** —

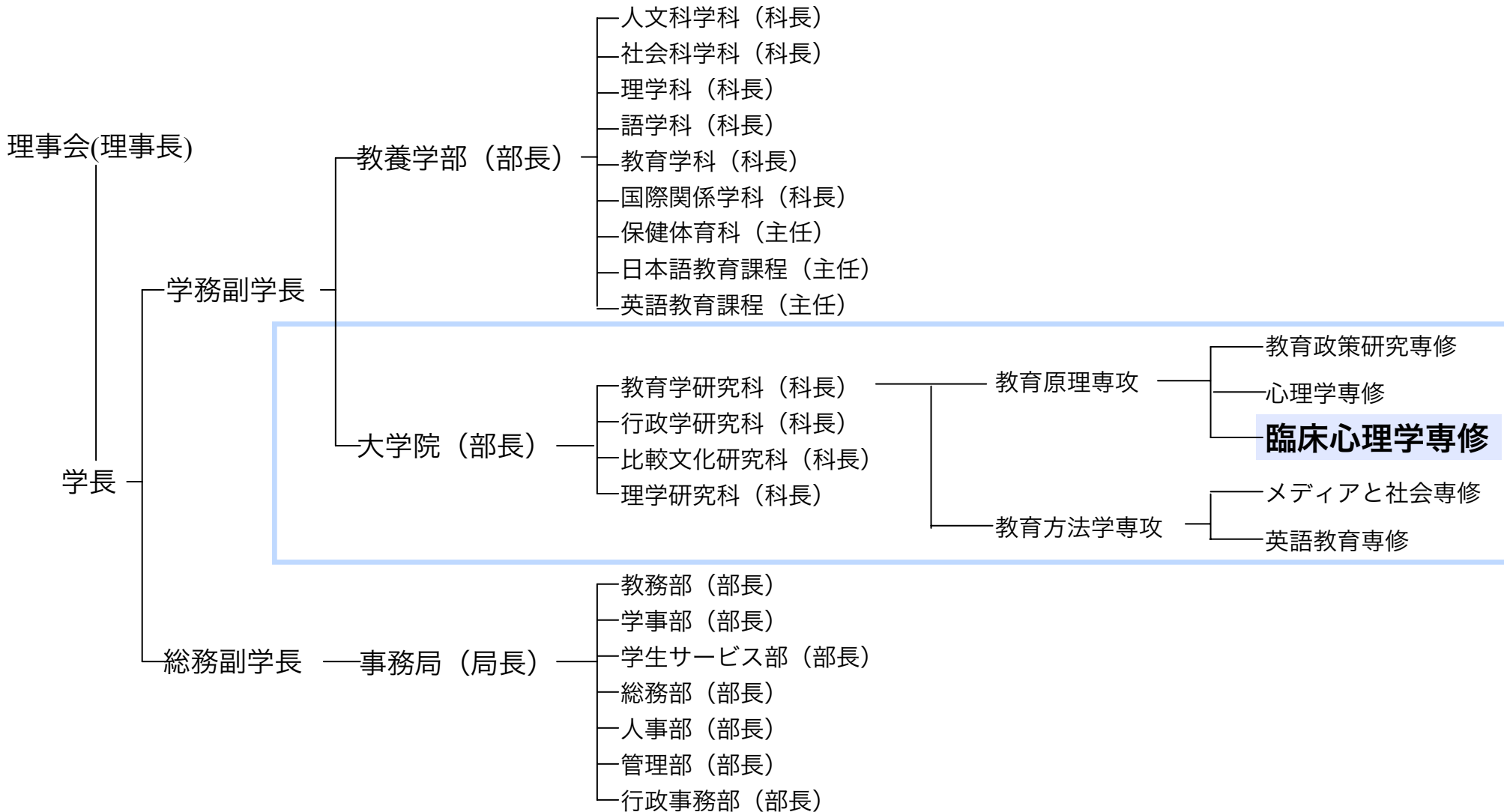
◇ 内なる**DLA**—こころの平和と安全空間の創造

— **ICU**の使命における臨床心理学の位置づけ

◇ 外なる**DLA**—国際平和共存への貢献・行動



ICU大学院組織



ICU教育プログラムの構造—その国際性—

「国際標準」のプログラム — 国際性の「質」の保証

- ◇ 国際的教員構成：**外国人教員比35%**
- ◇ 国際的単位互換制度(30単位まで): **21カ国56大学** 例)カリフォルニア大学
- ◇ 国際的ネットワーク形成
 - **JICUF** (日本国際基督教大学財団：**在ニューヨーク**)
 - **UBCHEA** (アジア・キリスト教高等教育財団)
 - **ACUCA** (アジア・キリスト教大学連合)
- ◇ 国際ロータリー奨学生 (修士) 受入れ校：**世界7拠点大学, アジアで唯一**
- ◇ **JICA**との連携による**大学院留学生受入れ**
- ◇ **EUIJ** 4拠点校のひとつ (ICU, 一橋大学, 東京外国語大学, 津田塾大学)
- ◇ **American Association of Liberal Education (AALE)** 加盟申請 (2006年春加盟予定)

ICUの臨床心理学—50年の探求

歴代臨床心理学教授

- ◇ 都留春夫 — ガイダンス・カウンセリングの導入
- ◇ 星野 命 — 異文化間心理学の草分け
- ◇ 土居健郎 — 日本発の精神分析理論の発信

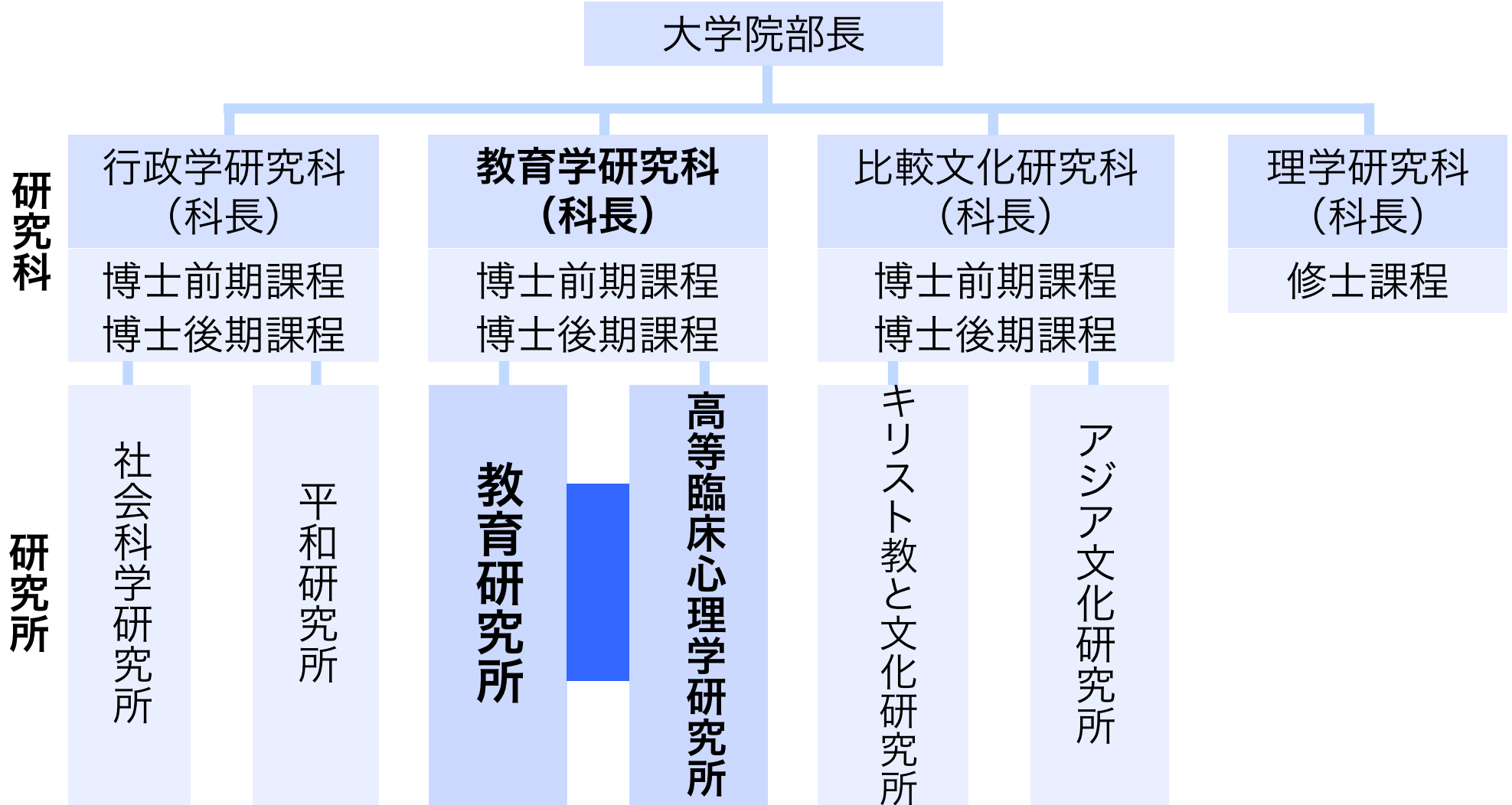
歴代国際的支援学者

- ◇ **Carl R. Rogers** — 来談者中心療法創始者
- ◇ **Edward L. Pinney, Jr.** — 元アメリカ精神分析医協会会長
- ◇ **Saul Tuttmann** — 元アメリカ精神分析学会会長
- ◇ **Saul Scheidlinger** — 元アメリカ集団精神療法学会会長

現在

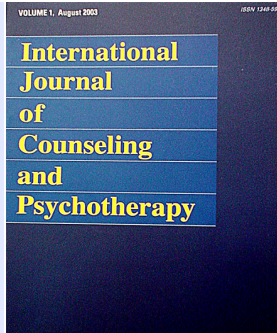
- ◇ 国際標準の**心理臨床技法の研究・実践・開発・普及**
— 来談者中心療法・ガイダンス／心理教育・精神分析的な心理療法

ICU大学院プログラムの構造



ICU高等臨床心理学研究所施設と活動

発行誌



面接風景



全景



面接室



カンファレンス



スタディツアー



国際会議



ICU臨床心理学の課題と使命

アジアネットワークの確立

アジア発「心の臨床」拠点

「マルチ・コンバインド・
教育システム」の確立

「全人的臨床教育」

個別指導＋多重集団指導

**Scientist-Practitioner
Modelの確立**

科学とアートを統合する
臨床心理学

新しい心理臨床の探求

21世紀の「個」の確立
心の自由と独立を共生
conviviality実現の中に

「国際標準」の確立

国境なき
心理臨床／研究

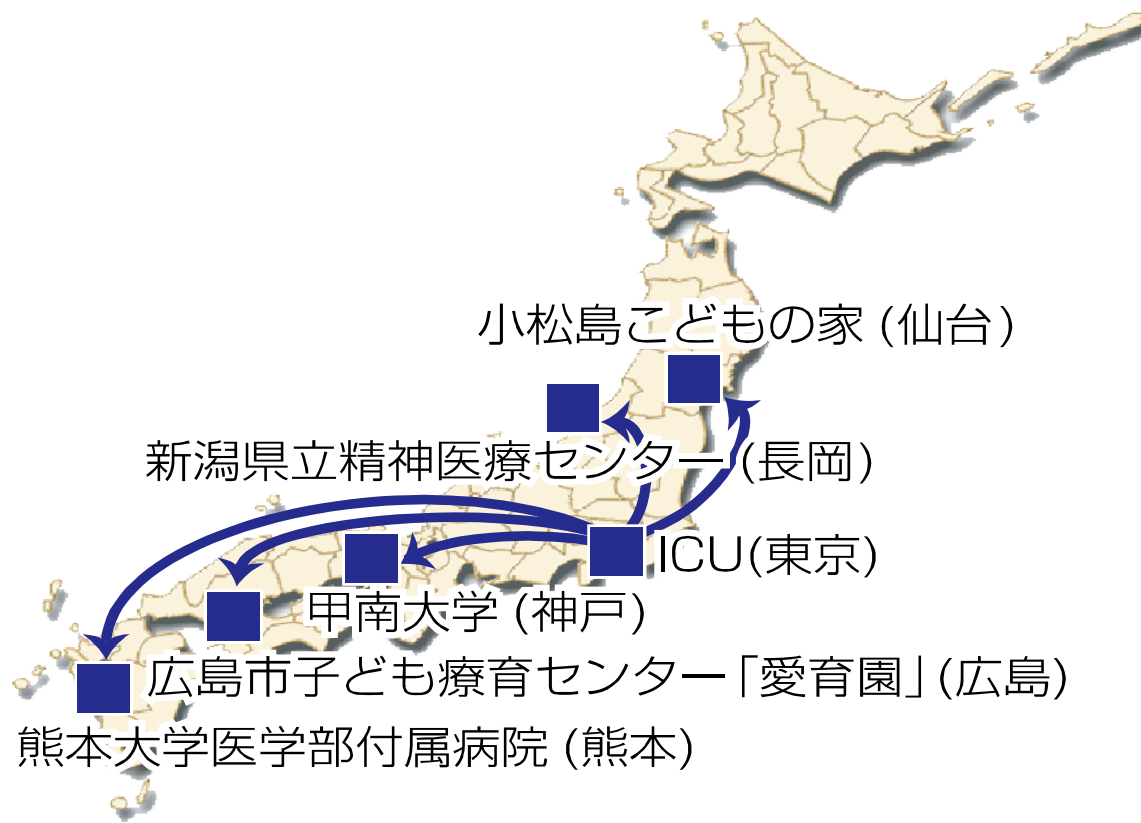
— 精神の危機は世界の問題 —

新しいアプローチの希求に応える拠点形成に向けて
国際・多文化社会に貢献できる臨床心理学研究と臨床家の指導者養成

国際連携システムの実践的取組 (1)

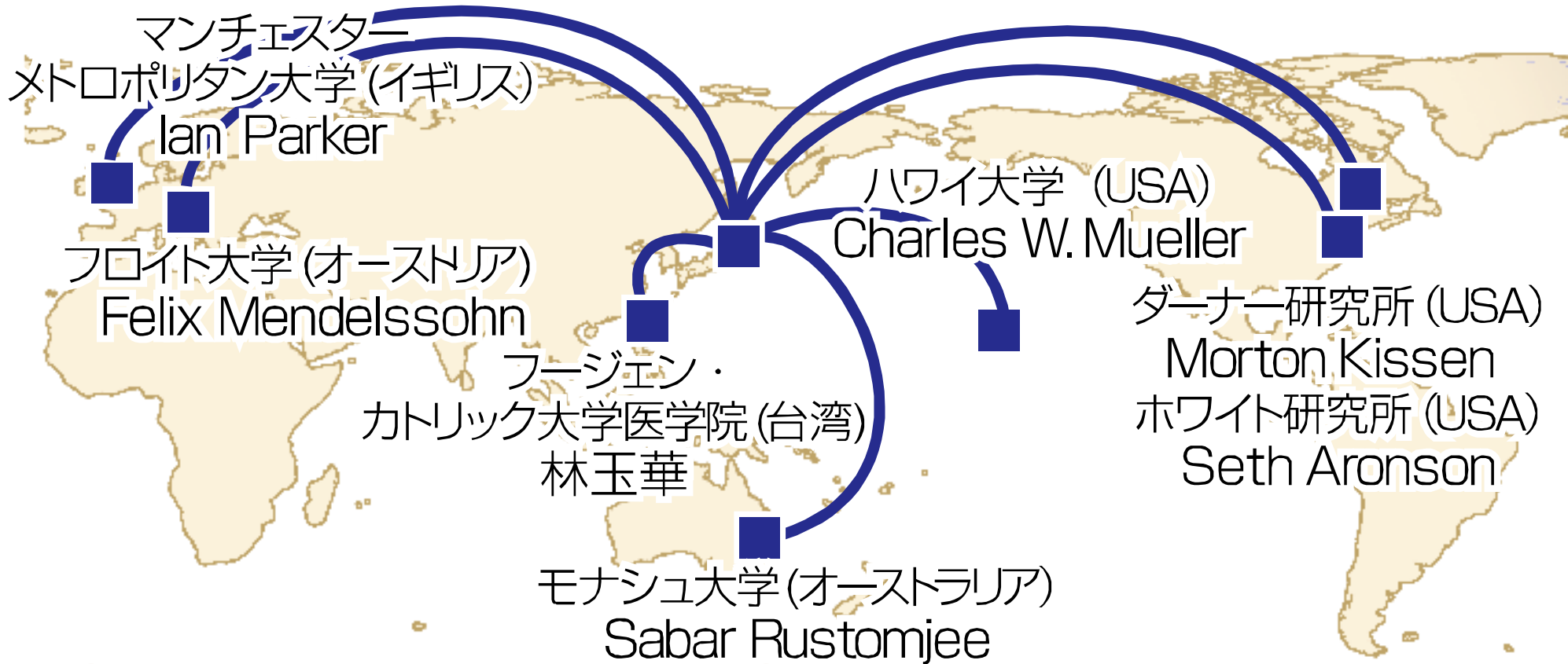
—国内・国際機関との連携、人的ネットワークの強化—

- ◇ 教育課題を高い精度で実質化するために
- ◇ 理論と技術のアップデートを計るために
- ◇ FD・学外インターンシップ・国際インターンシップのために



国際連携システムの実践的取組 (2)

– 世界的指導者の人的ネットワークの構築 –



日本の臨床心理学から世界の臨床心理学への展開
「Scientist-Practitioner国際標準モデルの追及」

大学院教育実質化のための取組 (1)

大学院学則 第1章 第2条

本大学院は、本学の目的使命に則り、学部における一般的、並びに専門的教養の基礎の上に、学術の理論および応用を教授研究し、その深奥を究めて**文化の進展**に寄与することを目的とする。

大学院要覧 臨床心理学専修目的

臨床心理、精神衛生、個性・創造性教育を領域とする。教育、医療、人事教育、法務、福祉その他の臨床実践に資する臨床心理学の原理、研究法、実践技法について講義、演習、実習、研究指導を行う。

高等臨床心理学研究所規程 第2条

研究所は、人間の心の成長を促進する**心理療法**を中心とした高次の臨床心理学的研究を推進することを目的とし、研究、調査、実践研修事業を行う。

大学院教育実質化のための取組 (2)

— 履修・研究展開図式 —

研究・臨床機関

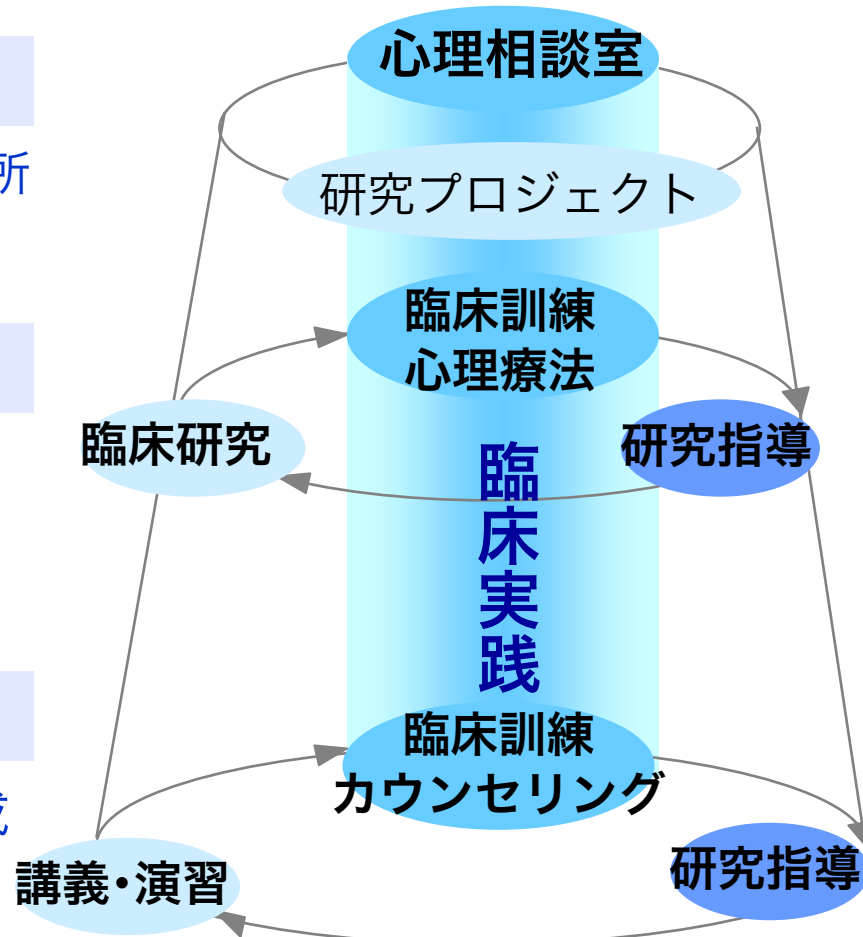
高等臨床心理学研究所

博士後期課程

研究者・臨床家・
教育者養成

博士前期課程

研究者・臨床家養成



国際学術誌

・International Journal of
Counseling and
Psychotherapy (2003~)

国際ネットワーク

・教育・研究の人的ネットワーク
Advisory Board
・国際集団精神療法学会
米英他22ヶ国38学会参加

国際連携教育プログラム

・海外スタディツアー
・国際的指導者によるセミナー
・国際共同ワークショップ
・国際On Line Discussion

マルチ・コンバインド・教育システム

大学院教育実質化のための取組 (3)

博士前期課程指導体制：国際標準のカウンセリング実践能力

コースワーク	基礎科目（他領域）
	指定大学院必修選択科目
	規定実習
	独自実習（国内・国際集中実習）
論文指導	全教員(マルチ・コンバインド・教育システム)
学位審査	計画, 中間, 最終公開審査, 口頭試問

博士後期課程指導体制：国際標準の心理臨床研究・実践能力

臨床心理訓練	心理療法訓練, 国際実習
研究参加	研究所国際プロジェクト
論文指導	全教員(マルチ・コンバインド・教育システム)
学位審査	候補資格試験, 計画, 中間, 最終公開審査, 口頭試問

ICU大学院臨床心理学プログラム教員組織とFD

職名	氏名	代表的な研究活動	授業科目	学外連携活動
教授	小谷英文	精神分析的心理療法・集団精神療法技法研究	臨床心理学研究(a)Ⅰ-Ⅱ-Ⅲ 臨床心理面接特論Ⅰ/Ⅱ 臨床心理実習	国際集団精神療法学会(IAGP)理事(学会誌、教育研修担当) 国際力動的心理療法研究会 (IADP:1994~) 理事長 日本集団精神療法学会 常任理事(国際、倫理担当)
教授	苔米地憲昭	青年期カウンセリング研究	臨床心理学研究(b)Ⅰ-Ⅱ-Ⅲ 臨床心理学特論Ⅰ 臨床心理査定演習Ⅱ 臨床心理基礎実習	日本学生相談学会 理事長
助教授	西村 馨	思春期・青年期の臨床査定と介入法研究	臨床心理学研究(c)Ⅰ-Ⅱ-Ⅲ 臨床心理学特論Ⅱ 臨床心理査定演習Ⅰ 臨床心理実習	ICU心理臨床卒後研修会議(1992~) 理事長 日本集団精神療法学会 理事(学会誌担当)
助教授	西川昌弘	学校・教育臨床心理学研究	臨床心理査定演習Ⅰ 臨床心理基礎実習 臨床心理実習 学校臨床心理学	
講師	佐々木裕子	投影法による心理査定研究	投影法特論 臨床心理査定演習Ⅰ/Ⅱ 臨床心理基礎実習	

FD: Advisory Boardに基準を求め、自己点検評価と国際研修を重ねる

意欲的・独創的な教育プログラムへの発展的展開 (1)

— 実施中・計画中のプログラム —

平成17年度

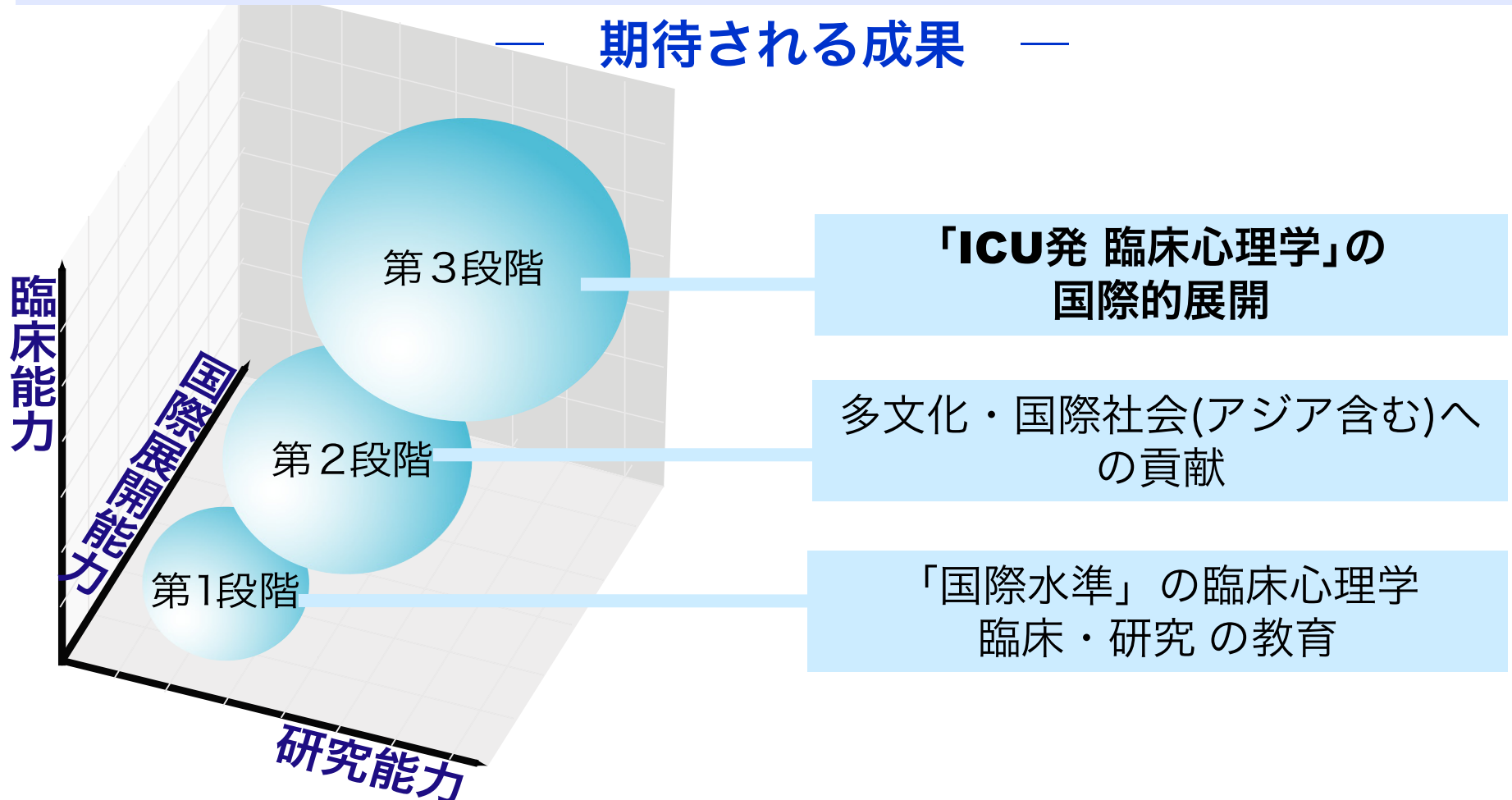
1. **国際心理療法研究・訓練ワークショップ (ITWP) を主宰** : 海外有力大学院および研究所と連携し、臨床心理学中核処方の心理療法ワークショップを定期的に主宰
2. **国際共同研究が可能な研究施設の整備** : 国際共同研究が可能となる臨床、実証研究設備を整え、院生や教員の研究環境を国際水準にすることで、国際水準の教育・研究を日常化
3. **国際On Line Discussion List を用いたFDシステムの開発** : 心理療法の教育と訓練の国際標準について調査研究を行い、FDシステムの国際モデルを検討
4. **国際スタディツアーの環太平洋地域での展開** : 文化要因を考慮した心理療法研究を展開するために、環太平洋地域における国際スタディツアーによる交流大学院の拡充を、ハワイ大学と協力し展開

平成18年度

1. **テレビ会議システムによる講義、連携教育の実行** : ①先端臨床技法と理論の国際講義コース開設、②国際共同臨床指導、③本学講義を国内配信し、共同授業実験を熊本大学医学部との間で実施
2. **海外共同実験的研究の実行** : 国際的研究指導者を招き共同実験研究を遂行し、その成果を問う国際共同実験ワークショップを、欧米有力研究指導者および環太平洋地域大学院に呼びかけ実行
3. **カリキュラム国際会議の主宰** : ①臨床心理学大学院教育のカリキュラム交換と、国際標準案の協議、検討 ②プログラム評価、点検のあり方と、FDシステムの国際連携の推進について検討し、③臨床心理学大学院教育の国際連携推進の提言をまとめる
4. **教材開発** : 教育・訓練の国際的平準化の努力が国際教育連携を高める。教材研究の国際連携を進め、汎用性の高い教材を開発し実用化を図る

意欲的・独創的な教育プログラムへの発展的展開(2)

— 期待される成果 —



21世紀を切り開く臨床心理学の貢献をアジアから

— 地球規模の**21世紀**変動社会の心の平和を追究する理論と臨床モデルの提出 —